

# 令和6年度 【神河町】 認知症地域支援推進員活動報告

## 認知症地域支援推進員について

- 1 認知症地域支援推進員：1名
- 2 認知症地域支援推進員の役割
  - ・ 認知症対策検討部会の企画・開催
  - ・ 認知症ケアパスの活用促進
  - ・ 認知症相談センターとしての対応
  - ・ 初期集中支援チーム事業
  - ・ 認知症に対する普及・啓発
  - ・ オレンジカフェ（認知症カフェ）の支援
  - ・ 地域通いの場支援【早期発見のためのスクリーニング含む】

報告者氏名： 日野真美

# 【神河町】認知症施策全体図

## 予防・早期発見

### 介護予防教室

- ・ 認知症予防教室
- ・ 筋力維持向上教室
- ・ 地区巡回健康教室

### もの忘れ健診

- ・ タッチパネルで  
脳の健康度チェック
- ・ 町ぐるみ健診や  
地区巡回で実施

## 普及・啓発

認知症サポーター養成講座  
(小中学校・地域)

アルツハイマーデー・月間  
(地域・事業所・CATV)

### 認知症ケアネット

『知っておきたい認知症あんしんナビ』

## 地域で見守る体制

高齢者等安心見守り・SOSネットワーク事業

- ・ 協力機関登録44事業所。登録者2名。

安心見守りネットワーク協定事業

- ・ 登録14事業所。

目指すべき姿  
① 認知症とオープンに  
言えるまち  
② 認知症をあたたく  
受け止められるまち

神河町

## 相談

オレンジカフェ(認知症カフェ)  
ナースボランティアが月1回活動中

### 介護者の会

社協、介護事業所が  
定期的に関催

認知症初期集中支援チーム  
(会議・訪問)

# 神河町における認知症早期発見の取組

## 令和6年度の活動経過

**【従来方法】**  
 高齢者を中心に地区巡回健康教室、通いの場でタッチパネル検査を実施



**【課題】**  
 ①中高年からの早期発見が必要  
 ②結果を怖がり「実施したくない」との意見あり



**【改善】**  
 ①町ぐるみ健診で節目年齢対象(51.56.61.66.71歳)+希望者に実施  
 ②体力測定項目に組込む



## 実施の効果・・・実施人数の増加！！

実施人数	異状なし	二次検査勧奨
553人	498人	55人

要精密者率  
9.9%

## 二次検査勧奨者フォロー内訳 28名

訪問	二次検査	介護予防教室	CM、民生委員等に情報提供
10	5	11	2

結果:4名(異状なし)1名(診断、初期集中会議で相談)



## 課題

①二次検査フォロー率**68.3%** ②半数が要精密の地区あり

## 今後の解決への取組み方針 (R7年度へ)

**①フォロー率目標：90%** **②モデル地区事業【コグニサイズ、評価等】実施**

## • 最後に・・・

認知症に関する相談は増加、訪問やフォローの必要な方も増加、急な対応も増加、継続支援者も増加、精神疾患との鑑別が必要な方も増加、多(他)業務をしながらの丁寧な対応はなかなか難しいのが現状・・・。

限られた人数のみ、地域包括支援センターのみ、行政のみではできることに限りがある。

多職種、住民も含めて関心のある人、関わる人を増やしていき、多人数やチームで検討したり対応したりすることが必要となってきている。

認知症を他人事ではなく自分事に、  
何もできないというマイナスイメージでなくプラスイメージに変え、  
本人の自己決定を大事にした取組ができるように、  
「新しい認知症観」を広めていく活動と、  
関係者を増やして丁寧に対応できるようにしていきたい。

